

令和2年度 第1回二宮町図書館協議会 会議録

開催日時	令和2年6月18日 木曜日 13時30分から15時10分まで
開催場所	二宮町生涯学習センターラディアン ミーティングルーム2
出席者	森英夫教育長、石井敬士会長、桐岡眞澄副会長、相澤るつ子委員、内山留美委員、中島良光委員、三宅栄子委員、和田智司委員
事務局	黒石教育部長、小笠原生涯学習課長兼図書館長、竹本図書館班長、三浦図書館班主幹、込山図書館班主査
その他	傍聴者なし

※ 会議次第および資料は、別添ファイルのとおり

会議記録

(司会・小笠原生涯学習課長兼図書館長)

1. 開会
2. 委嘱状交付
3. 教育長挨拶
4. 委員等紹介

出席委員及び事務局職員自己紹介。

5. 会長及び副会長選出

委員互選により、石井会長、桐岡副会長を選出。

6. 議題

(1) 令和元年度図書館利用状況および事業報告について

事務局より、令和元年度図書館利用状況および事業報告について、資料に基づいて報告。

(会長)

利用統計を見ると、新型コロナウイルス感染症による臨時休館で大きく減になっていますが、感染症の影響が無くても、利用は減少傾向にあります。近隣他館も減少の傾向は同じです。

(副会長)

団体貸出の中で、学校へ出張図書館をしたということですが、どのようなことをしたのでしょうか。

(事務局)

学校を所管する教育総務課と連携して、小学校3校へ図書を持っていき貸出をしました。詳しくは後ほど議題(4)その他の中でご報告します。

(2) 令和2年度図書館事業予算および事業計画について

事務局より、令和2年度図書館事業予算および事業計画について、資料に基づいて説明。

(会長)

事業計画について、4月、5月は臨時休館で催し物も中止でした。今週から図書館が開館しましたが、催し物についてはどのように計画されていますか。

(事務局)

図書館は6月16日から開館しました。本日は会議でミーティングルームを使用しています。図書館が開館しましたので、ラディアンの入口は通常通り開けていますが、ラディアンはまだ休館をしています。ラディアンは7月1日から再開する予定です。例えばこのミーティングルーム2であれば、これまで60名程度の講演会ができましたが、今後は定員が25名程というように、人数の制限をしていくこともあり、催し物の実施については検討が必要です。

(生涯学習課長兼図書館長)

行事については、県の基準などを参考に開催方法を検討しているところです。町各施設では会議室等の部屋の定員を見直すなどしています。部屋の条件等には施設ごとに差があるので、個別に決めていく必要があります。「これだけの対策が出来れば、開催できる」となれば、徐々に催し物が実施できると考えています。

(会長)

人数やスペースの問題があり、今までと同じには実施できないということですね。図書館については、今は一部利用できない制限がありますが、全面開館と言いますか、この先の目途はありますか。

(事務局)

現在図書館では、閉館後に職員が消毒などを行うため、閉館時間を毎日17時としています。今後についてですが、ひとつは、開館時間を通常通りとし、平日水曜日と金曜日は19時まで開館をして、仕事帰りの方などにも利用していただけるようにしたいと考えています。もうひとつ、学習コーナーや視聴ブースといった現在休止しているサービスの再開ですが、いわゆる「密」を生んでしまうということで、再開のタイミングを計っています。感染

症の状況もみながら、検討していきたいと思います。

(会長)

学校が夏休みになるとお子さんの図書館利用が見込まれます。そこでどういう対応を取られるかという課題があると思います。性急に進める必要はありませんが、順次サービスが戻っていくようにお願いしたいと思います。

(委員)

事業計画についてです。計画されていたもので、今後できることできないことがあります。人と接することが難しい中、学校との連携をどのようにやるのが望ましいのかなと思います。以前は小学校2年生が利用カードを作って図書館を見学に来ていたと思いますが、これはどうなる予定でしょうか。学校からの希望を受け入れていたもので、図書館から呼びかけていたものではなかったでしょうか。

(事務局)

小学校2年生の「生活科」に、まちの様子を知る学習内容があり、町立の3小学校が図書館などの見学を行っていました。例年ですと1学期のうちに日程調整を進めていますが、今年は夏休みを短縮するような話も出ていますので、見学などの予定は入れづらいようです。図書館としては、今後も学校から希望があれば対応したいと考えています。

(委員)

人との接触が出来ない中、PRにより工夫が必要だと思います。紙で配ってもどれだけ目に触れるだろうかとも思っていますが、町の広報に出していただくとか、少しでも利用してもらえそうな工夫をお願いします。

(委員)

先程令和元年度の事業報告の中で、Twitterや電子媒体の活用が不足しているという話がありました。どのような点でしょうか。

(事務局)

図書館ホームページをなかなかご覧いただけていないこと、Twitterのフォロワーがなかなか伸びていないということ、また、情報発信に遅れがあるという課題がありました。4月以降、臨時休館中であってもこまめに情報発信ができるよう取り組みを進めまして、ご自宅などでも楽しんでもらえるように、リンク集などをホームページに掲載しました。Twitterも従来以上に情報を投稿しています。

令和2年度は図書館システムの更新があり、図書館ホームページもリニューアルする予

定です。リニューアルにあたって、情報発信の工夫やホームページに掲載する新しいコンテンツを検討していきます。また、小中学校においては、児童生徒全員分のタブレットが整備される予定ですので、タブレットを使った学習でも図書館を活用してもらえると良いと考えます。

(委員)

子どもたちに情報が入るようにして欲しいと思います。図書館基金も活用して「利用者のリクエストを反映して基金でこれを買いました」と分かると町民も喜ぶと思います。

(会長)

ご意見が、次の議題の今年度の重点目標にかかっていますので、重点目標について事務局にご説明いただいて、併せてご意見をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

(3) 令和2年度二宮町図書館重点目標について

事務局より、令和2年度二宮町図書館重点目標について、資料に基づいて説明。

(会長)

先ほどの委員のご意見は、重点目標の3番4番に関わってくると思います。二宮町図書館には図書館基金があり、利用者からいただいた寄附が資料費の一部になっています。せっかく基金としていただいたものの用途が分かりやすく伝わると良いでしょう。リクエストされた図書を一定数、基金で購入したというような形であると町民にもわかりやすいと考えます。利用の促進については、前年度から出ている項目を踏まえながら取り組んでいくこととなりますね。また、9月に講座を開催する計画がありましたが、現状では難しいでしょうか。それと、もう一点、今年度はシステムの入替えがありますが、その際は休館がありますか。

(事務局)

先ほど催し物の再開についてのお話がありましたが、行事については実施方法等を見直しざるを得ないです。現時点では、予定通りに9月に講座を行うのは難しいと考えています。

システム入れ替え時の休館についてです。年度当初の計画では、12月上旬にシステム入れ替えを行う際、併せて蔵書点検をする予定でした。しかし、臨時休館が長くなりましたので、休館中に蔵書点検を実施することができました。その分システム入れ替え時の休館日程を圧縮して、開館できるようにしたいと考えています。

(委員)

地域資料はアナログで史料を収集しているものと思いますが、デジタル化の予定はありますか。

(事務局)

システム入れ替え後、ホームページでデジタルコンテンツを公開できるようになる予定です。10月に予定している本協議会で進捗を報告いたします。

(委員)

このコロナウイルス感染症の影響で、「実物をみんなで見る」ということが難しくなってきました。また、昨年度の台風19号のような災害があると、資料が失われてしまうことがあります。デジタル化しておくことは今後大切になってくると思います。

(会長)

今回のような緊急事態宣言が出て外出を自粛するようになると、デジタル化された資料をオンラインで見られると便利ですね。地域資料の収集についてですが、二宮町図書館は神奈川県各市町村の中でトップクラスの取り組みをしていると言えます。「にのみやゆかりの人物」のガイドブックを発行していますが、このような取り組みは、今はやっているところはなかなかありません。二宮町図書館の特色です。

(委員)

二宮の子どもたちが二宮ゆかりの人物について調べる時に、ホームページで調べてレポートを書くようなことができれば良いと思います。二宮ゆかりの人物には画家の二見利節がありますが、絵をデジタル化したりしているのでしょうか。

(生涯学習課長兼図書館長)

ふたみ記念館で取り組みがありますが、全ての作品をデジタル化しているわけではありません。

(委員)

だいぶ絵が古くなっているような話も聞きますので、デジタル化が出来ると良いと思います。

(委員)

新しい生活様式に対応した図書館についてです。現状の取り組みは後ほどお話しいただけるということですが、今後についてです。一連の新型コロナウイルス感染症の影響で、世の中の価値観や求めるものが大きく変わっています。中学生高校生が求めるものも変わってきているのではないかと思います。具体的には、ティーンズコーナーの蔵書に対して求めるものも「もっとこういうジャンルのもの」という要望が変わっていくのではないかと思います。

(事務局)

新型コロナウイルス感染症の影響で、出版を巡る状況も大きく変わりました。緊急事態宣言の出ている4月から5月は出版点数そのものの減や、流通が止まったり書店が休業したりして、影響がありました。ここで少しずつ再開して、新型コロナウイルス感染症に関連する本や、新しい生活様式についての図書も続々発行されることと思います。引き続き利用者の要望もとらえながら、選書・資料購入を行っていきます。

(4) その他 (新型コロナウイルス感染症予防対策)

事務局より、今後の新型コロナウイルス感染症予防対策および臨時休館中の図書館の取り組みについて報告。

(副会長)

資料4は、現状制限をしながら再開したところでの取組状況だと思います。おはなし会やわらべうたといった行事に関連した取り組みはどうでしょうか。例えば、動画で配信するようなことができればと思うのですが。

また、学校への出張図書館の取組は継続して行われるのでしょうか。

(事務局)

映像を録画して配信をすることは、技術的には対応可能です。ただ、ニュースで取り上げられたのでご存知かと思いますが、絵本の読み聞かせなどは著作権の問題があります。条件がクリアできれば、図書館のホームページで動画を公開できます。出張図書館は、今後、図書館の利用を制限せざるを得ない際には検討します。

(副会長)

新型コロナウイルス感染症対策以外でも、図書館の職員が定期的に学校へ行くようなことができると、子どもたちに図書館のことを知ってもらえるのかなと思います。

動画を公開できるのであれば、是非ご協力したいと思います。

(会長)

新型コロナウイルス感染症の影響で、館の運営が大変だと思いますが、よろしくお願ひします。

それでは、議事進行を事務局へお返しします。

(生涯学習課長兼図書館長)

ありがとうございました。最後に事務局から、図書館の20周年記念事業について、一点ご意見をお聞かせください。今年の11月で新図書館の開館20周年を迎えます。図書館では、9月に地域資料関係の講演会、1月末ごろ絵本の原画展を計画していました。ラディアンでは、20周年の事業として、コーラスなど4つのコンサートを開催する予定でした。コーラスなど、現状では練習がなかなか出来ないなので、1年間日程を先送りすることを検討しています。

現段階では、不透明なことが多いので、9月に予定していた講演会は1年間先送りすることとしたいと思いますが、いかがでしょうか。また、原画展は、もともと1月末から2月上旬の予定でした。原画展というイベントの性質上、今後の感染症の動向を踏まえつつとなりますが、予定の時期に開催する方向で進めていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

(委員同意)

(生涯学習課長兼図書館長)

ありがとうございます。次回の図書館協議会で取り組み状況を報告いたします。

7. 閉会

15時10分閉会。